



令和5年12月19日

大阪狭山市長 古川 照人 様

大阪狭山市行政評価委員会  
会 長 上 甫 木 昭 春

大阪狭山市行財政改革推進プラン2020、第五次大阪狭山市総合計画実施計画の令和4年度実績及び第2期大阪狭山市総合戦略の進捗状況並びに（仮称）大阪狭山市行財政運営戦略大綱（案）に対する評価及び意見について

大阪狭山市行財政改革推進プラン2020、第五次大阪狭山市総合計画実施計画の令和4年度実績及び第2期大阪狭山市総合戦略の進捗状況並びに（仮称）大阪狭山市行財政運営戦略大綱（案）について、市から提出された実績報告書等をもとに、令和5年10月25日開催の大阪狭山市行政評価委員会において意見交換を行いました。その結果、下記のとおり、当評価委員会の評価及び意見を取りまとめましたので、提出します。

#### 記

- 令和4年度の実績については、目標達成に向け、概ね計画どおりに実施されている。
- （仮称）大阪狭山市行財政運営戦略大綱の策定にあたっては、これまでの行財政改革の取組みを総括するとともに、その内容や市政を取り巻く環境の変化等を踏まえた「新たな大綱」であるということを明確に示していただきたい。また、行政経費の量的縮小を志向する改革から、行政サービスの質的な改革へとシフトしていくため、大阪狭山市の魅力を引き出し、有する資源や人を活用しながら、縦割り・単一的ではなく、各部局が横断的・統合的な考えを持って検討を進めていただきたい。
- 本委員会における意見や指摘事項については、これを十分参酌し、今後の取組みに活かされたい。

（個別事業における意見等は別紙のとおり）

(別紙)

## 個別事業における意見等

### 1 出産・子育て応援事業（伴走型相談支援）／（経済的支援）

大阪狭山市独自の取組みである育児パッケージの配付や妊産婦へのタクシーチケットのプレゼント等の出産・子育て応援事業は、次の世代を育てるための非常に重要な事業であり、また大変良い事業でもある。本事業は、大阪狭山市の魅力でもあるので、市外に住まわれている子育て世帯等が大阪狭山市へ移住し、子育てしたいと思ってもらえるよう、市民の方はもとより市外の方にもしっかりと周知するようお願いする。

また、事業を展開する上で、アンケート調査を実施されているとのことであるが、今後も引き続き市民ニーズを把握するとともに、子育てや教育を所管している部署等とも連携し、さらなる取組みの拡充により、切れ目のない子育て支援に努められたい。

### 2 スクール・サポート・スタッフ事業

教員不足や長時間労働等の教育現場における教育の負担が課題となるなか、教員の事務作業をサポートするスタッフを配置することで負担を軽減し、教員が児童生徒への指導等に一層注力できる非常に良い取組みである。財政的な課題はあるが、さらなる支援員配置の強化や支援員の能力を活かしたサポート内容の拡充についても検討いただきたい。また、本事業とコミュニティスクールや住民ボランティア等の学校を支える事業との連携や関係性についても整理いただきたい。

### 3 運転免許証自主返納支援事業

運転免許証返納の促進には、特典を付与することだけではなく、免許証を返納しても不便なく生活できる環境を整えることが重要である。例えば、地域独自で実施されている買い物支援と連携することや、コミュニティバスの高齢者に係る運賃の見直しなど、買い物や通院等の移動をサポートして、いかに生活利便性を向上させていくかについて、きめ細かく検討し、運転免許証を返納しても、高齢者が積極的に活動できる環境づくりに努めていただきたい。

以上